

# 一般質問発言通告書

## 1 山本 悟朗 議員

### 質問項目

#### 第1項目

議案第44号 平成23年度小野市一般会計補正予算（第2号）について

議案第45号 土地の取得について

### 要点・要旨

多くの市民から要望があり、また民間業者からも設置の希望が寄せられていたにも関わらず、建設予定候補地の周辺地権者の同意が得られず、頓挫しておりましたセレモニーホールの建設について、市当局の多大なご努力により、このたび候補地土地取得のめどがたちましたこと、しかも極めて好立地であることを非常に喜ばしく感じております。

さて、大きな関門をくぐり抜け、将来の見通しがたったわけですが、6月17日の議員協議会においてご説明いただいた、やすらぎひろば整備事業の目的として「公民連携により、市民の葬祭の場を整備し、多様な市民ニーズに対応した良質なサービスを低廉な価格で提供する。」事業方法として「民間のノウハウや資金を活用する官民共同事業」と定義された内容について、次の4点をお伺いします。

#### (1点目)有償貸付額について

答弁者 井上副市長

一般的に民間事業者が土地を取得し、建物を建てるに際しては、土地購入代金についての金利負担、固定資産税の負担が必要となりますが、小野市が想定している土地の有償貸付額との比較についてお伺いします。

**(2点目) 共同所有について**

**答弁者 井上副市長**

「建設費用は民間が提供し、建設は小野市がおこなう」との説明を受けましたが、比率を定めた共同所有となるのかお伺いします。

**(3点目) 官民共同事業について**

**答弁者 井上副市長**

出資比率方式で、業者と小野市が配当を受ける形となるのでしょうか。万一、赤字となる場合には追加出資が発生するのかお伺いします。

**(4点目) 業界への影響について**

**答弁者 井上副市長**

セレモニーホール建設についての、大きな関門を通過する為、土地を小野市が取得することには理解いたしますが、他の事業者よりも低廉な価格設定を要請する手法は、「市場の原理を破壊するのではないか」との危惧を持ちます。

土地の取得までは小野市が行い、その後はすべて行政からは切り離し、民間事業としたうえで、行政負担に見合う土地の利用料金をいただく方法はとれないのかお伺いします。

# 一般質問発言通告書

## 2 藤原 章 議員

### 質問項目

#### 第 1 項目

議案第 4 4 号 平成 2 3 年度小野市一般会計補正予算（第 2 号）について

議案第 4 5 号 土地の取得について

### 要点・要旨

答弁者 井上副市長

セレモニーホールの建設については、今までの議論の積み重ねがありますので反対するものではありませんが、小野市内には葬儀を営んでおられます事業所が、農協をはじめいくつかあると思います。こうした事業所が当然影響を受けるわけですが、小規模な事業所に大きな影響を与えるようなやりかたは避けなければならぬと思います。当局の考えをお伺いします。